

青空会ニュース

〔第99号〕

平成 21 年 5 月 10 日発行

発行担当： 鍋田 雄二

安達 善次郎

1. 写真展の作品題名等の提出について 別紙添付(5月19日の例会に持参のこと)

- (1) 写真展に出展する作品の題名等を別紙に記入の上次回例会にご持参ください。
- (2) 出展作品の 2L 版を提出してください。(裏面に氏名および題名を記入のこと)
- (3) 写真展期間中の当番について可能日を 2 箇所以上ご指定ください。

(注) 5月19日の例会に止むを得ず欠席の場合は5月16日までに会長あて郵送してください。

2. 4月の撮影会について

4月の撮影会は4月24日(金)貸切りバスを利用して、館林つつじが岡公園で満開のつつじ、野鳥の森ガーデンで芝桜、そして栃木市の小江戸・蔵の町などの撮影を行いました。参加者は20名(うち、しゃらく麻生3名、特別参加2名)でした。

参加費一人3,000円、不足分13,160円は会より負担(会計報告は例会で回覧済み)

3. 第8回青空会写真展に関するアンケート調査結果について

例会で回収した第8回写真展の出展予定数についてのアンケートの集計結果は以下の通りでした。

課題作品 21点、 自由作品 25点 合計46点となりました。

4. 4月の月例会から

4月の月例会は4月28日(火)に開催。参加者16名

- 金井原苑の写真取り換えは7月9日(木)に行う予定
- 5月撮影会は結論が出ず。皆様のご希望をお持ち寄りください。

内田先生から

- 世田谷美術館で著名な写真家の写真展が6月中旬まで開催されている。

- 写真用語の解説

借景＝写真の背景となる景色

花筏＝桜の花びらが散って水に浮かんだり、流れている様

重ね色＝平安時代の女性の十二単から出た言葉で、写真の中の色の取り合わせ

- ニコンで動画の取れる一眼レフ、D5000が発売される。

引き続き、先生の作品例の解説があり。その後参加者の作品についての2L版のプリンとおよびプロジェクターによるデジカメ撮影の映像について講評会が行われました。

(裏面に続く)

5. 5月以降の例会の日程について

5月以降の例会の日程は以下のとおりです。8月の例会は休会となります。

- 5月19日（火）麻生市民館第1会議室 午後1時

6月写真展に向けての準備(展示作品の決定および配列順の決定など)のため全員の出席をお願いします。時間の都合で講評会は中止になる場合もありますので予めご了承ください。

- 6月25日（木）多摩市民館第1会議室 午後1時15分
例会後、写真展の反省会及び打上げ会を予定しています。
- 7月23日（木）麻生市民館第1会議室 午後1時15分

6. その他

例会では先生から撮影場所、撮影対象などが紹介されます。これらを是非参考にして各自で撮影を楽しんで下さい。また、先生に撮影指導をお願いすることも可能ですが、その場合は2～3名の方が対象になります。ご希望があれば、先生のご都合に合わせてお願いすることも可能と思われるので、申し出て下さい。

第8回青空会写真展について

期 間:平成21年6月4日(木) ～ 6月11日(木)

場 所:麻生市民ギャラリー

課 題:「風物詩」

出展数:課題作品および自由作品各1点(合計2点)

作品の大きさ:課題作品、自由作品ともにワイド4切りとします

使用フレーム:昨年と同じ(Fuji Color Products ワイドマットフレーム A1000)

以 上

第8回写真展題名等に関する回答（09年5月19日まで）

記入日：09年 5 月 日

氏 名	
出展作品数	課題作品（ 点）・自由作品（ 点）

作品題名等

課題・自由の別	題 名	撮影場所及び時期 (月)	撮影データ
課・自			
課・自			
課・自			
課・自			

撮影データ(絞り優先モード、シャッタースピード優先モード、絞り・シャッタースピードなど)は分かれば記入してください。

使用フィルム（ネガ、ポジ、デジタルの別）のみでも結構です。

6月4日(木)は搬入・会場設営 13時集合。6月11日(木)は搬出・後片付け 10時集合

◎当番可能日（可能な欄に○印を付けてください）

日・時	6/5 (金)	6/6 (土)	6/7 日)	6/8 月)	6/9(火)	6/10(水)
午前						
午後						

時間帯は、午前（10時～13時30分）、午後（13時30分～17時）です。